

【桃陽病院】

【訪問日 10月20日】

区分	評価項目	チームの意見・指摘など	改善(対応)の状況など
1 職場の印象	① あいさつや言葉づかい、 笑顔など職員の印象はいかがですか	丁寧で活力ある説明で一生懸命仕事をしているのを感じた。	今後も、皆様に快く訪れていただける職場づくりに努めます。
	② 職場の雰囲気はいかがですか	明るく活力があり、子どもたちに愛されているように感じた。	今後も、「子どもの病院」として愛される職場づくりに努めます。
	③ 職場内の掲示物や整理 整頓の状態などはいかがですか	清潔に関しては文句のない設備だと思う。	引き続き、整理整頓の行き届いた環境づくりに努めます。

区分	評価項目	チームの意見・指摘など	改善(対応)の状況など
2 仕事の進め方	④ 会議やミーティングなどを行い、職員間での情報の伝達やコミュニケーションが図られていますか	コミュニケーションがよくとられており、さらに向上を図っているように感じた。	引き続き、職員間の円滑なコミュニケーションの充実を図ります。
	⑤ 職場の業務改善について、目標を立てて職員全員で取り組まれていますか	特になし。	
3 その他	⑥ 今回訪問した職場の業務内容について、どのようなイメージをお持ちになりましたか	存在意義の高い病院であると感じた。	今後も、当院を利用される患者の皆様に、質の高い医療サービスを提供していきます。
	⑦ 清潔感のある医療環境(清掃、身だしなみ等)が提供されていますか	良好である。ただ、心因性疾患が中心の病院に変化しているのであれば、清潔すぎて冷たい印象の部分はそのままで良いのかなと感じる。	御意見を踏まえ、掲示物などを工夫し、快適で暖かみのある医療環境の提供に努めます。

区分	評価項目	チームの意見・指摘など	改善(対応)の状況など
4	良い点, 頑張っていると感じた点をお書きください。	職員の熱意が強い点は素晴らしいと感じた。 現行のスタッフ数・設備の中で, 十二分のケアへの努力をされているように感じた。	今後も, 当院の理念, 基本方針に沿った「良質で安心・安全な医療サービスの提供」に努めます。
5	課題であると感じた点をお書きください。	100床のうち40床しか稼動していないことが“もったいない”と思う。認定されている残りの60床を使えば, もっと多くの政策医療が必要な子どもたちに提供できるはずである。心因性疾患であっても, ここを利用できない子どもや抗がん剤治療を受けている子どもにとって, 子どもの慢性疾患の中心施設になれる環境と職場風土を桃陽病院は持っているので, 京都市が今以上に注目し, 予算を付けることを願います。 スタッフの増員, 個室の整備, アレルギー中心から心因性疾患中心への設備の改善費用が必要と思う。	当院が担っている役割を評価いただき, ありがとうございます。 病床の稼働率が低いのは, 入院している子どもの多くが心因性の疾患によるものであり, 生活環境に一定の配慮が必要とする場合に複数人用の病室を個室として利用するなどしているためです。 非常に厳しい財政状況ではありますが, 今後も子どもの医療の質の向上を目指して取り組んでいきます。
6	改善等の御提案や, その他御意見等がありましたら, お書きください。	特になし。	